

## 次期大津市子ども・子育て支援事業計画等策定のためのアンケート調査

未就学のお子さんの保護者のみなさまへ

大津市では、市民のみなさまのご理解とご協力を得ながら、本市における子育て支援の充実を図るための具体的な計画である「大津市子ども・子育て支援事業計画」「第2次大津市次世代育成支援行動計画」に基づき、さまざまな施策を進めています。

今回のアンケート調査は、現在子育て中のみなさまの子育て支援サービスの利用状況や今後の希望、ご意見等をおうかがいし、今後の子育て支援施策を進める上での参考資料とすることを目的に行います。お忙しい中、大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただきご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月

大津市長 越直美

## ご記入にあたって

1. このアンケートは、市内在住の未就学のお子さんの中から無作為に抽出しお願いするものです。
2. 調査は無記名で実施します。回答内容やご意見については、調査目的以外に使用したり、公表したりすることは、一切ありません。是非、率直なご意見をお聞かせください。
3. このアンケート内において、「あなた」はご回答いただく方のことです。また「お子さん」は封筒のあて名のお子さんのことです。
4. 回答は、あてはまる番号を選んで○印をつけてください。また、質問によっては数字や文字を記入するものもあります。
5. ご回答いただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、実際の利用の可否を確認・決定するものではありません。

**回収期限：11月22日（木）**

記入いただいた調査票は同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストにご投函ください。

★この調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

大津市 福祉子ども部 幼児政策課 電話：077-528-2806

子ども家庭課 電話：077-528-2804



問6 ご回答いただく方の世帯構成は、次のどれにあてはまりますか。

1つだけに○

1. 二世帯（親、子）                      2. 三世帯（祖父母、親、子）                      3. その他（                      ）

問7 お子さんの保護者の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、①現在の状況と②1年後の希望（実現見込みがある）をお答えください。

（ひとり親世帯の場合、母親もしくは父親の記入は不要です）

質 問		母親・父親の就労状況・就労希望			
		それぞれ1つだけに○			
		1. フルタイム 【週5日・ 1日8時間程度】	2. パート・ アルバイト 【月64時間以上】	3. パート・ アルバイト 【月64時間未満】	4. 専業主婦・主夫
①現在の状況	(1)母親	1	2	3	4
	(2)父親	1	2	3	4
②1年後の希望	(1)母親	1	2	3	4
	(2)父親	1	2	3	4

※1～3の選択肢には、産休・育休・介護休業中も含まれます。

※②1年後の希望について、1年後も同様の就労状況を希望される場合は、同じ番号を選択してください。

問8 あなたの世帯で働いている方全員のおよその年間総収入（税金等を天引きされる前の金額）はいくらですか。

1つだけに○

1. 収入はなかった                      4. 500～700万円未満                      7. わからない  
2. 300万円未満                      5. 700～900万円未満  
3. 300～500万円未満                      6. 900万円以上

問9 あなたの世帯の現在の経済的な暮らし向きについて、どう感じていますか。

1つだけに○

1. 大変苦しい                      3. 普通                      4. ややゆとりがある  
2. やや苦しい                      5. 大変ゆとりがある









あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

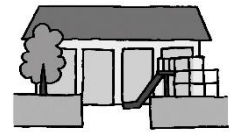
**問 19** 平日に定期的に利用したい、利用を継続したい保育園や幼稚園等の①**事業名**、  
②**希望する利用年齢**（4月1日時点を基準とした5歳までの年齢）をお答えください。

**問 19** は、以下の幼児教育無償化が実施されることを想定してお答えください。

来年10月から、幼児教育無償化が本格実施されることが国において予定されています。

【幼児教育無償化の範囲（平成30年10月時点）】 ※内容は確定したものではありません

- ◇ 3～5歳児の幼稚園、保育園、認定こども園の利用は全世帯が無償化（一部の私立幼稚園等は上限あり）
- ◇ 0～2歳児の幼稚園、保育園、認定こども園の利用は住民税非課税世帯が無償化
- ◇ 認可外保育所では、0～2歳児の住民税非課税世帯は42,000円/月まで、  
3～5歳児は37,000円/月まで無償化



①事業名 あてはまるすべてに○	②希望する利用年齢 □内に数字を記入	参考：事業内容
(例) ① 認可保育園 (公立、民間含む)	1 歳から 2 歳まで	国が定める基準に適合した施設で自治体の認可を受けたもの（短時間：8時間以内、標準時間：11時間以内）
1. 認可保育園 (公立、民間含む)	□ 歳から □ 歳まで	国が定める基準に適合した施設で自治体の認可を受けたもの（短時間：8時間以内、標準時間：11時間以内）
2. 市立幼稚園	□ 歳から □ 歳まで	通常の利用時間（9:00～14:00）のみの利用
3. 市立幼稚園の 預かり保育	□ 歳から □ 歳まで	通常就園時間を延長して預かる事業 （17時まで、実施日は園により異なる）
4. 私立幼稚園 (国立大学法人含む)	□ 歳から □ 歳まで	通常の利用時間（おおむね8:30～14:00）のみの利用
5. 私立幼稚園の 預かり保育	□ 歳から □ 歳まで	通常就園時間を延長して預かる事業 （実施日や利用時間は園により異なる）
6. 認定こども園	□ 歳から □ 歳まで	幼稚園と保育園の機能を併せもつ施設（保護者の状況により幼稚園、保育園と同様の利用形態がある）
7. 地域型保育 (小規模保育・家庭的保育など)	□ 歳から □ 歳まで	保育所より少人数の単位で0～2歳の子どもを保育する事業（家庭的保育、小規模保育、居宅訪問型保育、事業所内保育）
8. 企業主導型保育	□ 歳から □ 歳まで	企業が主に従業員の子どもを預かるために設置した保育施設
9. その他の認可外保育施設	□ 歳から □ 歳まで	公的な認可を受けていない施設（企業主導型保育を除く）
10. ファミリー サポートセンター	□ 歳から □ 歳まで	育児の援助をしてほしい人、援助できる人、両方を兼ねる人が会員となり、有償でお互いに助け合う育児の相互援助活動

※利用年齢はおおむねで構いません







あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます（平日の教育・保育を利用する方のみ）

平日、幼稚園や保育園等の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方（問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方）にうかがいます。それ以外の方は問 25 へお進みください。

問 24 この1年間に、お子さんが病気やけがで通常の利用ができなかったことはありますか。

1つだけに○

1. あった

2. なかった

→ 問 25 へ

問 24-1 お子さんが病気やけがで普段利用している施設や事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法と日数についてお答えください。

あてはまるすべてに○、( )内に数字を記入

1. 母親が休んだ ⇒ 年 ( ) 日

2. 父親が休んだ ⇒ 年 ( ) 日

3. 親戚（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった ⇒ 年 ( ) 日

4. 就労していない保護者が子どもをみた ⇒ 年 ( ) 日

5. 病児・病後児の保育を利用した ⇒ 年 ( ) 日

6. ベビーシッターを利用した ⇒ 年 ( ) 日

7. ファミリーサポートセンターを利用した ⇒ 年 ( ) 日

8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた ⇒ 年 ( ) 日

9. その他 ( ) ⇒ 年 ( ) 日

→ 問 25 へ

問 24-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要です。）

1つだけに○、( )内に数字を記入

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 年 ( ) 日

2. 利用したいとは思わない

→ 問 25 へ

問 24-3 そう思われる理由についてお答えください。

あてはまるすべてに○

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安

2. 質に不安がある

3. 利便性（立地や利用可能時間・日数等）がよくない

4. 利用料がかかる・高い

5. 利用方法や利用料がわからない

6. 親が仕事を休んで対応する

7. 子どもが嫌がるから

8. その他 ( )



**問 27** この1年間に、保護者の用事等により、お子さんを泊りがけで預けなければならぬことはありましたか。

**1つだけに○**

1. あった（預け先が見つからなかった場合を含む）

2. なかった

→ 問 28 へ

**問 27-1** 対処方法とおおむねの年間利用日数をお答えください。

**あてはまるすべてに○、( )内に数字を記入**

1. 親戚（同居者を含む）・知人に預けた

⇒ 年（ ）泊

2. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した

⇒ 年（ ）泊

3. 2. 以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した

⇒ 年（ ）泊

4. 仕方なく子どもも同行させた

⇒ 年（ ）泊

5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた

⇒ 年（ ）泊

6. 預け先が見つからず用事を断念した

⇒ 年（ ）泊

7. その他（ ）

⇒ 年（ ）泊

→ 問 28 へ

**問 27-2** その場合の困難度はどの程度でしたか。

**1つだけに○**

1. 非常に困難

2. どちらかという困難

3. 特に困難ではない

**あて名のお子さんの地域子育て支援拠点事業<sup>※</sup>等の利用状況についてうかがいます**

**地域子育て支援拠点事業（つどいの広場）**

子育て中の親が気軽に集い、語り合っ子育ての不安を解消する場をいいます。

市内には以下の7施設が整備されています。

◆ ゆめっこ（子育て総合支援センター内）

◆ にじっこ（木戸市民センター内）

◆ 親と子の未来塾（せんだん保育園内）

◆ ありんこ（風の子保育園内）

◆ てくてく（保育の家しょうなん内）

◆ きらきらひろば（アル・プラザ瀬田4階）

◆ ほっぺ（膳所児童館内）

**問 28** お子さんは、現在、大津市の地域子育て支援拠点事業等を利用していますか。

**あてはまるすべてに○、( )内に数字を記入**

1. 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場）⇒ 1ヶ月あたり（ ）回程度

2. その他、大津市で実施している類似の事業（具体名： ）  
⇒ 1ヶ月あたり（ ）回程度

3. 利用していない

**問 29** 問 28 のような地域子育て支援拠点事業等について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。

**1つだけに○、( ) 内に数字を記入**

1. 利用していないが、今後利用したい ⇒ 1ヶ月あたり ( ) 回程度  
 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい ⇒ 1ヶ月あたり ( ) 回程度  
 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

**問 30** 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものはありますか。

質 問	認知度		利用度		利用意向	
	どちらかに○		どちらかに○		どちらかに○	
	1. 知 つ て い る	2. 知 ら な い	1. 利 用 し た こ と が あ る	2. 利 用 し た こ と は な い	1. 利 用 し た い	2. 利 用 し た く な い
①子育て総合支援センター ゆめっこ	1	2	1	2	1	2
②すこやか相談所	1	2	1	2	1	2
③大津市子ども家庭相談室	1	2	1	2	1	2
④赤ちゃん相談会	1	2	1	2	1	2
⑤虐待ホットライン（中央子ども家庭相談センター）	1	2	1	2	1	2
⑥子育てハンドブック「大津っ子」	1	2	1	2	1	2
⑦おおつげんきっこハンドブック	1	2	1	2	1	2
⑧パパとママの子育て支援情報誌「大津市父子手帳」	1	2	1	2	1	2
⑨おおつ子育てアプリ「とも☆育」	1	2	1	2	1	2
⑩ゆめっこメール配信サービス	1	2	1	2	1	2
⑪妊婦のつどい（マタニティサロン）	1	2	1	2	1	2
⑫初めてのパパママ教室（第1子妊娠時のみ）	1	2	1	2	/	
⑬児童館（親子ふれあい活動・子育て支援事業等）	1	2	1	2	1	2
⑭保育園での子育てステーション事業	1	2	1	2	1	2
⑮幼稚園での子育て支援	1	2	1	2	1	2
⑯公民館での子育て事業	1	2	1	2	1	2
⑰まちなか交流館ゆうゆうかん 世代間交流スペース	1	2	1	2	1	2
⑱おもちゃライブラリー	1	2	1	2	1	2
⑲子育てシェアリングエコノミー※	1	2	1	2	1	2

※子育てシェアリングエコノミー

シェアリングエコノミーとは、個人や企業等が所有する物や遊休資産、サービス、ノウハウ等を、インターネットを利用した仲介によって貸し出す・サービスを提供するなどして、他者と交換・共有する考え方です。子育て分野では、託児や家事支援等のサービスがあります。

## あて名のお子さんの休日等の過ごし方や就学後についてうかがいます

お子さんが**3歳以上**(平成30年4月1日時点)の方にうかがいます。3歳未満の方は**問35**へお進みください。

**問31** お子さんの就学について、不安なことはありますか。

あてはまるすべてに○

- |                |                |                     |
|----------------|----------------|---------------------|
| 1. 起床時間        | 7. 集団への適応      | 13. 長期休暇中の過ごし方      |
| 2. 勉強          | 8. 子どもと先生との関係  | 14. 保護者と先生・学校との関係   |
| 3. 運動          | 9. 友だちとの関係     | 15. 保護者同士の関係        |
| 4. 給食(アレルギー等)  | 10. 登下校の安全     | 16. 保護者の就労時間・働き方の調整 |
| 5. 授業に集中してられるか | 11. 学校の防犯・防災対策 | 17. その他( )          |
| 6. 学校のきまりを守れるか | 12. 放課後の居場所の確保 | 18. 特にない            |

**問32** お子さんが小学校にあがったあと、放課後(平日の授業終了後)に、利用したい預かりサービスはありますか。(サービスの利用には、一定の利用料がかかります。)

あてはまるすべてに○、( )内に数字を記入

- |                   |            |                |
|-------------------|------------|----------------|
| 1. 放課後児童クラブ(学童保育) | ⇒ 週( )日くらい | 小学( )年生まで利用したい |
| 2. 民間の放課後児童クラブ    | ⇒ 週( )日くらい | 小学( )年生まで利用したい |
| 3. ファミリーサポートセンター  | ⇒ 週( )日くらい | 小学( )年生まで利用したい |
| 4. 利用する必要はない      |            |                |

**問33** 土曜日と日曜日・祝日、長期休暇中に放課後児童クラブの利用が必要ですか。

あてはまるすべてに○、( )内に数字を記入

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 1. 土曜日に必要       | ⇒ 小学( )年生まで利用したい |
| 2. 日曜日・祝日に必要    | ⇒ 小学( )年生まで利用したい |
| 3. 夏休み等長期休暇中に必要 | ⇒ 小学( )年生まで利用したい |
| 4. 利用する必要はない    |                  |

**問34** 保護者の就労の有無にかかわらず、放課後等にすべての子ども(小学生)が参加できる子どもの居場所(放課後子ども教室<sup>※</sup>)があれば利用したいと思いますか。

1つだけに○

1. 利用したいと思う
2. プログラムの内容次第では利用したいと思う
3. 利用したいと思わない

※放課後子ども教室

小学校の教室、図書室等を活用し、放課後や週末、夏休み等の長期休暇中の子どもの活動場所を確保する事業。放課後児童クラブと異なり、保護者の就労等を条件とせず、誰でも利用できる。

育児休業や短時間勤務制度等、職場の両立支援制度についてうかがいます

**問 35** 現在、お子さんと一緒に過ごす時間は1日平均（平日）どのくらいですか。また、その時間は十分だと思いますか。

質 問	子どもと一緒に過ごす時間 (就寝時を除く) <input type="checkbox"/> 内に数字を記入	時間の充足度 <b>それぞれ1つだけに○</b>				
		1. 十分だと思 う	2. まあまあ 十分だと思 う	3. あまり 十分だと思 わない	4. 不十分 だと思 う	5. わからない
①母親	<input type="text"/> 時間	1	2	3	4	5
②父親	<input type="text"/> 時間	1	2	3	4	5

**問 36** お子さんの出生時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

質 問	育児休業取得状況 <b>それぞれ1つだけに○</b>				
	1. 現在、育児 休業中である	2. 取得後、職場 に復帰した	3. 育児休業中に 離職した	4. 当時、働いて いなかった	5. 取得して いない
①母親	1	2	3	4	5
②父親	1	2	3	4	5

↓  
→ 問 36-2 へ → 問 37 へ

**問 36-1** 職場復帰の希望時期に必ずお子さんを預けることができれば、職場復帰を希望される時期はいつですか。

質 問	職場復帰希望時期 <input type="checkbox"/> 内に数字を記入	
①母親	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	【お子さんが <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月】
②父親	平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月	【お子さんが <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月】

**問 36** で①母親、②父親どちらかもしくは両方で「2. 取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

**問 36-2** 育児休業の実際の取得期間と希望の取得期間についてお答えください。

質 問	実際と希望の取得期間 <input type="checkbox"/> 内に数字を記入	
	(1)実際に取得した期間	(2)希望として取得したかった期間
①母親	お子さんが <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで	お子さんが <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで
②父親	お子さんが <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで	お子さんが <input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで



問 36-2 で (1) 実際に育児休業を取得した期間と (2) 希望が異なる方にうかがいます。

問 36-3 その理由は以下のうち何ですか。

質 問	実際の取得期間と希望が異なった理由 <b>あてはまるすべてに○</b>						
	1. 子どもを 希望する保育園に 入れるため	2. 家族の希望に よるもの	3. 経済的な理由に よるもの	4. 職場の事情に 合わせたため	5. 体調が思わしく なかったから	6. 希望する 保育園に入れ なかったため	7. その他 ( )
①母親	1	2	3	4	5	6	7
②父親	1	2	3	4	5	6	7

問 37 働く保護者が仕事と子育てを両立するために、あなたが企業に期待することは何ですか。

**あてはまるすべてに○**

1. 子どもが病気やけがの時に、休暇が取りやすい職場環境をつくる
2. 育児休業中の経済的な支援を行う
3. 育児休業制度が取得しやすい職場環境・雰囲気づくりを行う
4. 育児休業制度をさらに充実させる
5. フレックスタイム制、自宅での就労等、多様な働き方を認める
6. 若い世代が正規職員等、安定した職に就けるようにする
7. 事業所内に保育施設等をつくるなど仕事と子育ての両立を支援する
8. 完全週休二日制の定着や労働時間の短縮を行う
9. 出産・子育て期には柔軟に対応できる就業時間の運用を行う
10. 出産や育児による退職後の再雇用制度、再就職支援を充実させる
11. 昇進や昇給等での男女平等を押し進める
12. その他 ( )

地域の子育て支援や大津市の子育て支援サービスについてうかがいます

問 38 あなたの家族の近所づきあいは、どの程度ですか。

**1つだけに○**

- |   |                 |
|---|-----------------|
| 1. 暮らしの面でさまざまな助け合いをしている                     | 5. あいさつをする程度    |
| 2. 困りごとや悩みごとを相談し合っている                       | 6. まったくつきあっていない |
| 3. 一緒に外出したりするが、助け合ったり<br>困りごとを相談したりする間柄ではない | 7. その他<br>( )   |
| 4. 家の前や公園等で世間話をするが、暮らしの中に入り込んだつきあいはない       |                 |

**問 39** あなたは、地域の子どもたちとの交流や活動に参加していますか。次の①～⑥について、それぞれお答えください。

項 目	参加状況 <b>それぞれ1つだけに○</b>			
	1. 積極的に している	2. 時々 している	3. あまり していない	4. まったく していない
①子ども会活動、保護者会（PTA等）活動に参加する	1	2	3	4
②地域の子どもたちのスポーツ・文化活動等に参加する	1	2	3	4
③地域の祭りやイベントに親子で参加する	1	2	3	4
④子育てサークルや悩み相談グループ等の活動に参加する	1	2	3	4
⑤地域で子どもを持つ保護者同士で情報交換する	1	2	3	4
⑥上記以外の活動（ ）	1	2		

ひとり親世帯の方にうかがいます。それ以外の方は**問 41**へお進みください。

**問 40** 養育費に関する状況について、あてはまるものはどれですか。

**1つだけに○**

1. 養育費の取り決めをしており、養育費を受け取っている
2. 養育費の取り決めをしているが、現在養育費を受け取っていない
3. 養育費の取り決めをしていない

**問 40-1** さしつかえなければ、養育費の①**希望額**、②**取り決め額**、③**実際の額**について、1ヶ月・子ども一人あたりの金額をお答えください。

項 目	養育費の金額 <b>それぞれ1つだけに○</b>						
	1. 0円	2. 2万円 未満	3. 2万～ 4万円 未満	4. 4万～ 6万円 未満	5. 6万～ 8万円 未満	6. 8万～ 10万円 未満	7. 10万円 以上
①希望額	1	2	3	4	5	6	7
②取り決め額	1	2	3	4	5	6	7
③実際の額	1	2	3	4	5	6	7

問 41 あなたは、次の①～⑱の天津市の少子化対策や出産、子育てに関わる環境について、「満足度」「重要度」をどれくらい感じていますか。

【満足感を得ていますか】	満足度 <b>それぞれ1つだけに○</b>				
	満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
①妊娠・出産に関する相談窓口等の体制	1	2	3	4	5
②子どもや子育てに関する相談窓口等の体制	1	2	3	4	5
③妊娠・出産期の母親や子どもの健診や健康教育	1	2	3	4	5
④就労支援としての保育園等の保育サービス環境	1	2	3	4	5
⑤幼児教育としての幼稚園の利用のしやすさ	1	2	3	4	5
⑥地域における遊び場の提供や親子の居場所づくり	1	2	3	4	5
⑦地域で子育てを支えるための住民参加・交流	1	2	3	4	5
⑧子どもの確かな学力・豊かな心を育む学校教育環境	1	2	3	4	5
⑨子どもが参加しやすい多様な体験機会	1	2	3	4	5
⑩子ども自身が不安や悩みを相談できる体制	1	2	3	4	5
⑪安心して受診できる医療機関の整備	1	2	3	4	5
⑫雇用の安定（正規職員への雇用形態の変化等）	1	2	3	4	5
⑬残業や長時間勤務の解消（または、減少）	1	2	3	4	5
⑭男女が共に子育てを行うための社会環境	1	2	3	4	5
⑮貧困等の困難な状況にある子どもの学習・生活支援	1	2	3	4	5
⑯児童虐待を防止するための対策や啓発	1	2	3	4	5
⑰子どもの安全を確保するための活動や環境	1	2	3	4	5
⑱若い世代や子育て世代の転入を増やすための施策	1	2	3	4	5

【出産や子育てへの支援として重要だと思えますか】	重要度 <b>それぞれ1つだけに○</b>					
	重要	まあ重要	どちらとも いえない	あまり重要 でない	重要でない	わからない
①妊娠・出産に関する相談窓口等の体制	1	2	3	4	5	6
②子どもや子育てに関する相談窓口等の体制	1	2	3	4	5	6
③妊娠・出産期の母親や子どもの健診や健康教育	1	2	3	4	5	6
④就労支援としての保育園等の保育サービス環境	1	2	3	4	5	6

つづき 【出産や子育てへの支援として重要だと思いますか】	重要度 <b>それぞれ1つだけに○</b>					
	重要	まあ重要	どちらとも いえない	あまり重要 でない	重要でない	わからない
⑤幼児教育としての幼稚園の利用のしやすさ	1	2	3	4	5	6
⑥地域における遊び場の提供や親子の居場所づくり	1	2	3	4	5	6
⑦地域で子育てを支えるための住民参加・交流	1	2	3	4	5	6
⑧子どもの確かな学力・豊かな心を育む学校教育環境	1	2	3	4	5	6
⑨子どもが参加しやすい多様な体験機会	1	2	3	4	5	6
⑩子ども自身が不安や悩みを相談できる体制	1	2	3	4	5	6
⑪安心して受診できる医療機関の整備	1	2	3	4	5	6
⑫雇用の安定（正規職員への雇用形態の変化等）	1	2	3	4	5	6
⑬残業や長時間勤務の解消（または、減少）	1	2	3	4	5	6
⑭男女が共に子育てを行うための社会環境	1	2	3	4	5	6
⑮貧困等の困難な状況にある子どもの学習・生活支援	1	2	3	4	5	6
⑯児童虐待を防止するための対策や啓発	1	2	3	4	5	6
⑰子どもの安全を確保するための活動や環境	1	2	3	4	5	6
⑱若い世代や子育て世代の転入を増やすための施策	1	2	3	4	5	6

最後に、教育・保育環境の充実や子育てのサポート等、大津市の子ども・子育て支援施策に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。


アンケートの回答に多くの時間と、お手間を取っていただき、まことにありがとうございました。  
 いただきました結果をもとに、今後も「子育てしやすいまち大津」実現のため、努力してまいります。  
 なお、アンケートは切手を貼らずに同封の封筒に入れ、**11月22日（木）**までにポストにご投函ください。